

■ 自主防災組織を中心に 地域の防災力強化を

「自主防災組織」は、「自分たちの地域は自分たちで守る」地域住民が連携し、防災活動を行う地域の自主的な防災組織です。

現在、桂川町内には、7つの自主防災組織があり、各行政区はいずれかの自主防災組織に所属しています。日ごろは防災知識の普及や避難訓練などを行い、災害が発生したときには、避難所の開設や避難誘導、初期消火活動などを行います。

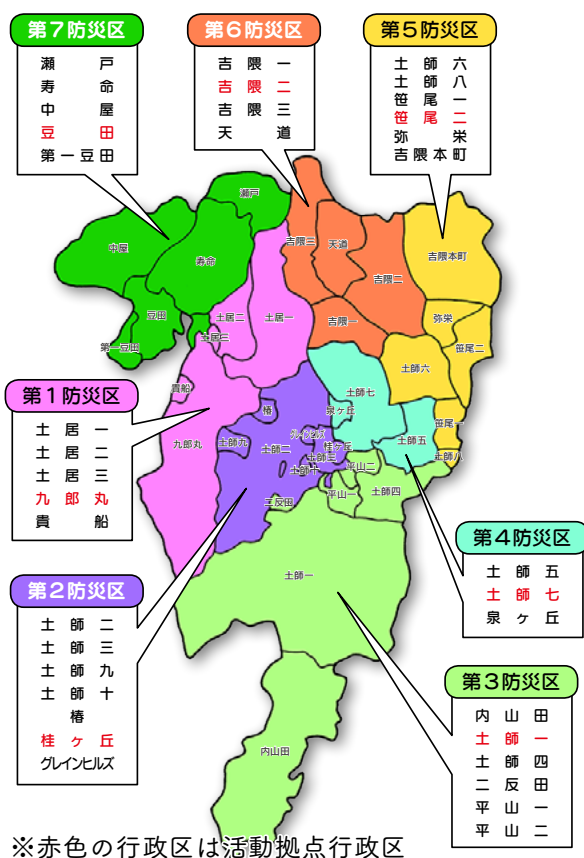
*

阪神・淡路大震災では、救助された人の4分の3以上が、近所の住民たちによって救助されたというデータもあります。

積極的にお住まいの地域の自主防災組織の活動に参加して、地域の防災力を高めましょう。



■ 自主防災組織の区域は？



■ 防災倉庫には何が入っている？

各行政区には、防災倉庫が設置されており、災害時に必要な備品や物資などが収納されています。

【すべての防災倉庫に入っているもの】

- 懐中電灯 ○合図灯 ○ハンドマイク
- 標識ロープ（トラロープ） ○スコップ
- 土のう袋

【活動拠点施設の防災倉庫に入っているもの】

- 発電機 ○巻き取り型電源タップ ○燃料携行缶
- ブルーシート ○難燃毛布 ○LED投光器
- 水中ポンプ ○災害用車いす



※この他、地域ごとの備品を収納している場合もあります

■ 災害関係情報の入手方法は？

【エリアメール】

災害に伴う避難準備情報や避難勧告、避難指示などの緊急情報を桂川町のエリア内の携帯電話に一齐に配信するシステム。登録不要。



【防災メールまもるくん】

注意報・警報などをメールでお知らせ。要登録。
HP <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

【防災行政無線の放送内容を確認したい際は】

専用回線（音声案内） ☎65・1500

【河川水位情報】

付近の河川の水位や雨量を確認できます。

○地上デジタル放送

番組をNHKに合わせ、「dボタン」を押す。

○遠賀川河川事務所

HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/prevents/>

○川の防災情報

HP <http://www.river.go.jp/>